



「天文教育普及研究会 中国・四国地区 天文教育研究集会  
(中国支部・四国支部合同支部集会)」の報告

四国支部長 松村雅文 (香川大学教育学部)

この集会は、中国支部・四国支部の合同支部集会として、2001年2月24日の午後(13:30～17:00、実際には17:30まで時間を延長)、愛媛県総合科学博物館第2研修室において行なわれました。参加予定者14名(うち非会員は5名)で、残念ながら腰痛や風邪で欠席された方が2名おられました。「発表」の部の座長は、松村と福岡、「議論」の部は綾仁が担当しました。また、当日、愛媛新聞の取材がありました。

10件の講演があり、どの講演に対しても、質問・議論が活発に行なわれました。このため、制限時間12分が守られた講演は皆無(!)でしたが、それだけ有意義なものであったと思われれます。

最後に、「中国支部と四国支部の合併に関するアンケート」と次回開催地等について、終了時間を30分ほど延長して議論を行ないました。それでも時間不足で、支部として行なう集会について、充分には議論できなかった

ことは悔やまれます。しかし、以下のことが議論され、確認されました。

(1) 両支部の合併について: 集会に先立って行なった「合併についてのアンケート」の結果について議論等を行いました。結果は、回収数19(中国13、四国6)で、すべてが合併について賛成でした。ただ、中国での回収率(30%)が低いことが指摘されました(四国の回収率は60%)。しかし、この数値は役員選挙の投票率に比べて低くはなく、また直接の反対論はないことが指摘されました。この議論の後、「中国・四国の会員の大多数の意識として、合併に賛成とみなされる」ことが確認されました。そこで、中国支部・四国支部としては、両支部が組織的な合併を行なう方向で対処するということが決定されました。

(2) 次回開催地について: 次回は鳥取でおこなう方向で打診することになりました。